

# 決算等審査 特別委員会

委員長 庄司 俊充  
副委員長 小野寺 利裕

本委員会は、議会選出の監査委員を除く全議員54名で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、各会計、費目ごとに一問一答形式で質疑を行います。  
委員会は、9月22日から11日間開催され、延べ79名の委員が36時間41分にわたり質疑を行いました。  
主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

## 自由民主党・仙台

菊地 崇良 委員

○国連防災世界会議に向け感染症対策や治安の維持など関係機関との連携強化を含む危機管理体制の構築を  
○今後のサミット誘致等を見据え、日本ならではの礼法・礼式を活かし、国際儀礼とおもてなしの質を高めよう  
○全国に報道された市内中学校での不適切な歴史授業には、徹底した指導と調査を  
○学校教育は、学習指導要領を原則とし、中立・公正性を担保すべき。恣意的な授業があつてはならない。  
やしろ 美香 委員  
○震災後の人口集中により、今後、DVや性犯罪の増加が懸念される。女性に対する暴力の根絶と被害者支援について、市長の所見を伺う。  
○被害を受けた方が相談することが当たり前であるという認識を社会全体で共有することが必要である。今後、男女共同参画の取り組み全般を推進するとともに、専門的な支援の充実にも努めたい。  
○性暴力被害者に対する24時間相談体制の整備を  
○民間シエラターの活動支援  
菅原 健 委員  
○心身障害者医療費助成



身近な市民の足としての役割が求められる本市のバス

制度は窓口で自己負担を支払う必要がない現物給付とするよう、県に働きかけるべき。  
○受給者の負担軽減の観点から現物給付化は必要。実現のためには県全体の統一的な対応が必要ことから、県に引き続き強く要望していきたい。  
○障害者のグループホームの着実な整備促進を  
○バス路線再編の修正に当たっては、市民説明会で寄せられた意見や要望を十分に踏まえた内容にすべき  
○土砂災害や宅地被害の情報については、被害の大小に関わらず、全て全庁的な情報共有を図るべき  
○浸水被害箇所を的確に把握するとともに、地域からの要望を踏まえ、早急に浸水対策を進めるべき  
○災害対策には、現場と本部の指揮命令権を明確にすることが重要だ。情報を一元化する仕組みづくりを  
○集中豪雨時の避難情報の伝達  
○災害対応の周知・啓発など日常的なソフト対策の推進を  
斎藤 範夫 委員  
○今後の人口減少を見据え、本市の活力を維持し、さらに高めるためには、将来のビジョンを描き、戦略的に取り組むことが必要であるが、市長の所見を伺う。  
○本市が選ばれる都市となるため、子育て・教育・医療環境の整備など総合的な住みよさを向上させ、またその基盤である税財源と雇用の場を確保することが重要と考える。  
○子育て世代の定住政策を  
○青葉区保護課の不祥事に対し、厳正な処分を行うべき  
○官民連携による道路維持管理

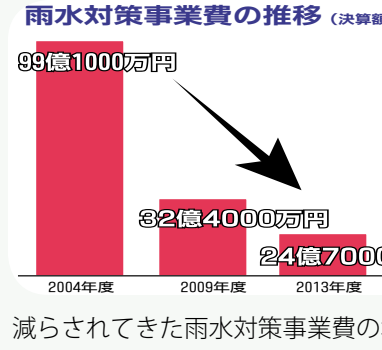
## 公明党

会計・費目別の主な質疑項目

○下水道事業  
ゲリラ豪雨の浸水常襲地区への対策に力を尽くせ。  
○ソフト面を含む総合的な対策を進め、被害軽減に努める。  
○高速度鉄道事業  
地下鉄駅の出入口には誰もが一目で分かるような共通のマークを掲示すべき。  
○東西線は駅の新設時に、南北線は設備改修時に対応する。  
○水道事業  
市内小学校への災害時給水栓設置の進捗状況を伺う。  
○対象校10校のうち13校で整備済みである。  
○総務費  
○葛岡斎場の指定管理者の公募導入は、震災時の斎場のあり方も含め慎重に検討を。  
○震災時の状況も踏まえ、公平・円滑な運営を検討したい。  
○高すぎる国民健康保険料の引き下げと減免制度の拡大  
○子ども・子育て支援新制度に対応する児童クラブ整備計画  
○登録児童が増加している袋原コミュニティ児童館の増築を  
○ユネスコ無形文化遺産「秋の田植踊」への助成増額を  
○高見のり子 委員  
○蒲生のまちづくりは、干潟の保護と歴史や文化、震災における津波体験を継承せよ。  
○当該地区は災害危険区域であり、自然環境に配慮した河川堤防建設を重要と考える。  
○市営住宅の整備を進め住宅を必要とする市民に供給せよ  
○市立小中学校の普通教室や音楽室、図書室、職員室等

## 日本共産党

○指定廃棄物の最終処分場は原子力に係る最終処分場としては我が国初であり、詳細な情報提供もなく、風評被害などその影響は計り知れない。指定廃棄物および8千ベクレル以下の廃棄物は、国と東京電力の責任により集約・処理すべき。  
○乗客数が少なく採算の確保が厳しいバス路線は、デマ  
○指定廃棄物の最終処分場は原子力に係る最終処分場としては我が国初であり、詳細な情報提供もなく、風評被害などその影響は計り知れない。指定廃棄物および8千ベクレル以下の廃棄物は、国と東京電力の責任により集約・処理すべき。  
○乗客数が少なく採算の確保が厳しいバス路線は、デマ  
○指定廃棄物の最終処分場は原子力に係る最終処分場としては我が国初であり、詳細な情報提供もなく、風評被害などその影響は計り知れない。指定廃棄物および8千ベクレル以下の廃棄物は、国と東京電力の責任により集約・処理すべき。  
○乗客数が少なく採算の確保が厳しいバス路線は、デマ  
○指定廃棄物の最終処分場は原子力に係る最終処分場としては我が国初であり、詳細な情報提供もなく、風評被害などその影響は計り知れない。指定廃棄物および8千ベクレル以下の廃棄物は、国と東京電力の責任により集約・処理すべき。  
○乗客数が少なく採算の確保が厳しいバス路線は、デマ



雨水対策事業費の推移 (決算値)

減らされてきた雨水対策事業費の増額を

## 市民フォーラム仙台

安孫子 雅浩 委員

地域に対する区役所のコーディネーター機能を強化してきたが成果について伺う。  
○地域連携担当職員との配置等により地域政策の拠点としての機能強化が図られた。  
○小中学校の一定規模確保に向けた実施方針に跡施設の活用も盛り込むべき。  
○活用検討の優先順位、管理運営に要する費用負担等の基本的な考え方を整理する。  
○認知症に対応した施設整備  
木村 勝好 委員  
○バス路線の再編案は、全て市長の全面的な責任において策定していくのか伺う。  
○市民の方々の意見を踏

## 自由民主党復興仙台

橋本 啓一 委員

○新市立病院では救命救急医療の体制充実を図り、より多くの重症患者の受け入れを  
○救急医療体制の市民への啓発  
○移転による医療機関配置パランスと救急搬送時間の影響  
○精神科医師確保の取り組み  
○新市立病院では患者の声を聞いた対応とサービス向上を  
渡辺 博 委員  
○戦略・戦術を開きた統一性のある広報展開を  
○職員の公務員倫理・服務に対する意識向上への取り組み  
○食品衛生の技術向上を図るため職員研修の充実を  
○仙台HACCの普及促進  
○市民から要望の多い交番設置の課題に対しては県との連携強化を図り早急な対応を  
跡部 薫 委員  
○スポーツ大会やイベント



心停止者の救命率向上のため、貸し出しが期待されるAED

## 社民党

ひぐちのりこ 委員

指定管理者制度の現状と課題  
○HIV、エイズ対策の推進  
○性暴力救護センターの整備  
○街路灯の不具合等について  
○市民が通報しやすい工夫を  
○教育委員会の障がい者雇用率  
○学校図書室への新聞配備  
相沢 和紀 委員  
○豪雨対策に効果的な雨水浸透枳等の助成エリア拡大を  
○当面は対象地区内の普及に努め、結果により検討する。  
○生垣づくり助成制度の拡充  
○国直轄事業負担の問題点  
○ガス事業の赤字への対応  
石川 建治 委員  
○市営バス事業決算の評価  
○市営バス・地下鉄事業の会計制度の見直し  
○自転車利用のルール、マナー  
○向上等の取り組み強化  
○利用が増えているダテバイク事業のさらなる拡充策

## みんなの党

柳橋 邦彦 委員

○広島、御嶽山の被災者に哀悼の意を表する。自然災害の一因である地球温暖化の対策を。  
○市政業務のCO2排出量  
○国連防災世界会議で環境先進都市仙台をアピールせよ  
○公用車の次世代化について  
及川 英樹 委員  
○国民健康保険料の軽減措置  
○ジェネリック医薬品の利用促進に向けた差額通知の工夫  
○高額療養費申請を簡単にする限度額適用認定証を周知  
○国保事業の効率化と歳入増  
○高度な健診により早期発見  
早坂 あつし 委員  
○震災に伴う児童生徒への心のケア支援事業の取り組み  
○インターネット監視事業



南蒲生浄化センターの汚水処理の様子

## 自由民主党

大泉 鉄之助 委員

震災以降の予算は未曾有の規模だが、余力のない厳しい財政状況と認識し、先を見据えた都市経営に注力すべき。  
○効率的な行政運営を図ることも復元の底力を発揮し未来の都市づくりを進進する。  
○公共施設の使用料等の適正化  
○新聞の誤報道に対する所見  
○仙台を景観が誇れるまちに  
○大年寺山公園に歴史的価値を伝える案内板等の設置を  
○八木山動物公園の魅力向上  
○東西線の駐車場、駐輪場整備  
○特別支援教職員の継続と充実  
○東北の母都市・仙台の役割  
○危険ドラッグに対する取り組みの強化を図るべき  
○本市の将来を担う若者達に託する市長の思いと今後の施策  
小野寺 淳一 委員  
○西原雨水ポンプ場の完成までの間の浸水対策を伺う。  
○ポンプの電動化や気象情報を活用し被害軽減を図る  
○震災後、南蒲生浄化センターの放流水質が悪化している。市民に周知し協力を求めよ



汽水域形成により新たな自然動植物が観察される東部海岸

Table showing the 2015 general account budget revenue and expenditure status. It includes a table for '予算現額' (Budget Current Amount) and '歳入決算額' (Revenue Final Amount), and a pie chart for '平成25年度一般会計歳出決算費目別内訳' (Breakdown of 2015 General Account Expenditure Budget by Category).

Table showing the 2015 special account budget revenue and expenditure status. It includes a table for '平成25年度特別会計決算の収支状況' (2015 Special Account Budget Revenue and Expenditure Status) and a table for '平成25年度一般会計歳出決算費目別内訳' (Breakdown of 2015 General Account Expenditure Budget by Category).

